



スタグフレーションという未来

令和6年11月16日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

世界の崩壊は、スタグフレーションを予測させる。これらは現状の世界のシステムの崩壊と新しい現実への移行が存在するためである。

これらは既存経済システムと金融システムが崩壊することを意味する。これらは通貨取引などにおける新しい価値への転換を有するのである。

これらがスタグフレーションの形成であり、自由主義陣営の有する経済の安全保障政策が新しい世界経済の枠組みを形成することを意味する。

これらは明らかに企業の振り分けである。これらがマグニフィセント7など、新しい経済の基準を標準化し、経済の枠組みの再構築を行うことは存在するのである。

これら変化という現実今日の技術進歩と、世界の有する金融資本とともに、新しい現実への移行を与えるはずである。

これらは企業がその独立性と技術力などにおいて、世界と未来への参加を明確に実現させなくてはならない。

また国家財政状況において今日の世界を観察するとき、新たなスタグフレーションという現実下で、自国財政の健全性や独立性における経済の現実など、新しい世界への転換は明確に予測できるのである。

これらは今日のグローバル経済が、新しい経済の枠組みとともに、世界と未来を行うことを予測するものである。

またトランプ大統領の中国への高関税政策などは、これら世界経済崩壊の引き金になるかもしれない。

この時、アメリカは日本を捨てるだろう。全ての政治家が、CIAの下、自己を得た時代が終わるのである。



これらは、子羊が、狼の群れに放り出されることと同じである。この時もはや日本は自己選択を得ないのである。

これらは明らかに WASP や CIA の本当の姿であり、現実を生きることは真実を行うことであることが証明されるのである。

これらは国家の独立性の必要性が最後に理解されるだろう。西洋陣営の本当の姿は、人道主義者でなく、現実主義者なのである。

これらは中国と台湾の紛争の幕開けであり、極東アジアと中東における平和の崩壊である。これら西洋陣営の計画は、全ての有色人種の抹殺であることは理解されなくてはならない。

これらが白人の有する絶対プレゼンスの真実なのである。